

2022年10月13日

報道関係者各位

シンバイオシス・ソリューションズ株式会社

## 腸内細菌叢の検査・分析サービス『SYMGRAM®』の 最新バージョンによる運用を開始しました

レポートコンテンツをアップデート。  
医師による診断や疾病の予防・改善のための生活習慣指導等を強力にサポートします。

この度、シンバイオシス・ソリューションズ株式会社（以下、当社）は、腸内細菌叢から疾病リスクを分析・評価する腸内細菌叢の検査・分析サービス『SYMGRAM®』[医療機関向け]の最新バージョン(ver.3)による運用を開始いたしました。



### ■最新バージョン(ver.3)におけるレポートコンテンツ更新内容

最新バージョンでは、レポートコンテンツをさらに充実させ、医療機関においてより一層ご活用いただきやすい情報をご提供いたします。

#### ポイント①：疾病リスク分析の対象疾病の増加

消化器系の疾病はもとより、認知症や、性別特有の疾病（女性不妊症、女性更年期症候群、前立腺肥大症ほか）などを追加し、合計 30 以上の疾病リスクの分析結果をご提供いたします。また、疾病リスク分析のアルゴリズムを改良し、より精度の高い分析結果をご提供いたします。

#### ポイント②：推奨食品（成分）を推奨度とともに掲載

疾病リスクの分析結果から、個々人の腸内細菌叢の構成を踏まえた推奨度の高い食品（成分）の情報をランキング形式で最大 10 種類までご提供いたします。

#### ポイント③：要注意菌の分析結果を追加

疾病との関連性が報告されている菌や、感染症の原因とされている菌についての分析結果をご提供いたします。

#### ポイント④：特定の代謝産物を産生する菌について分析結果を追加

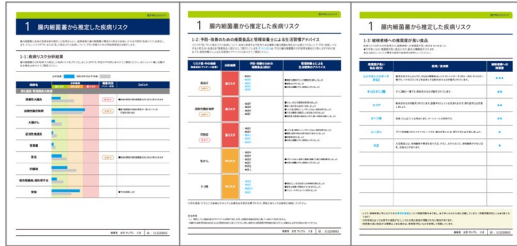
乳酸や酪酸などの短鎖脂肪酸を産生する菌だけではなく、美容・健康に関連する物質（エクオー

ル、ビタミン B)、精神に関連する物質 (GABA、セロトニンなど)、体に悪い影響のある物質 (アンモニア、インドールなど) を産生する菌の割合の分析結果をご提供いたします。さらに、それらの菌のバランスを評価するとともに、多様性とあわせて総合評価した結果をご提供します。

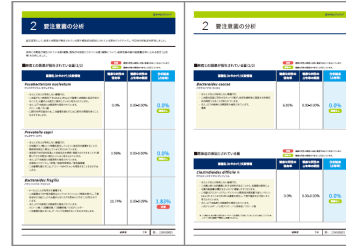
**ポイント⑤：検出された菌属と菌種の一覧表を追加**

検出された腸内細菌について、最大 68 の菌属と 33 の菌種をそれぞれ一覧表でご提供いたします。

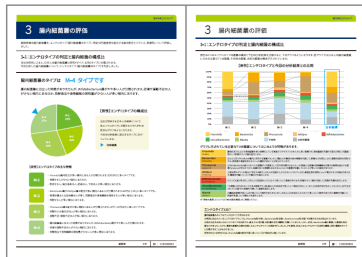
**■レポート内容(一部抜粋)**



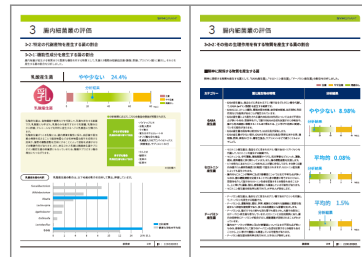
**腸内細菌叢から推定した疾病リスクの分析**  
被検者様の腸内細菌叢の構成から疾病リスクを推定し、リスクが「高」「中」と推定される疾病について、予防・改善のための推奨食品を提示



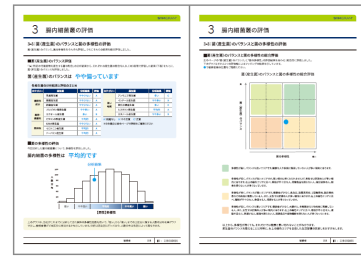
**要注意菌の分析**  
疾病との関連が報告されている菌や感染症の原因とされている菌が腸内細菌叢全体に占める割合(占有率)を分析し、分析結果を評価



**腸内細菌叢のタイプ(エンテロタイプ)分析**  
被検者様の腸内細菌叢を、男性 4 つ、女性 5 つのエンテロタイプに分類した場合、どのタイプに分類されるかを分析



**特定の代謝産物を産生する菌の分析**  
機能性成分やその他の生理作用を有する物質を産生する菌が腸内細菌叢全体に占める割合(占有率)を分析



**菌(産生菌)のバランスと多様性分析**  
特定の代謝産物を産生する菌のバランスと腸内細菌の多様性を分析し、その 2 つの観点から総合評価



**検査で検出された腸内細菌**  
今回の検査で検出された上位 10 菌属の一覧と解説のほか、属レベルでの上位 68 菌属、種レベルでの上位 33 菌種の一覧表を掲載

**腸内細菌に関わる基礎知識**  
腸内細菌の分野でよく使われる用語について解説

## ■SYMGRAM®について

日本最大級の腸内細菌叢解析データベース（約 23,000 人）を用いて研究・開発された腸内細菌叢の検査・分析サービス『SYMGRAM®』は、腸内細菌叢の検査結果から被検者様の疾病リスクを分析する世界初の機能を実現しました。医師による疾病の診断、予防・改善のための新たなツールとして活用される画期的な医療機関向けサービスです。

<https://symgram.symbiosis-solutions.co.jp/>

### SYMGRAM®の特徴

<b>特徴 01</b>	<b>日本最大級(約23,000人)の腸内細菌叢解析データベース</b> <small>約23,000人の腸内細菌叢解析データベースを用いて開発された、日本人の腸内細菌叢の特徴を踏まえた検査・分析サービスです。</small>
<b>特徴 02</b>	<b>性別・年齢を踏まえた分析</b> <small>腸内細菌叢は、性別や年齢によって大きく異なるため、被検者様の性別・年齢を踏まえた分析結果をご提供します。</small>
<b>特徴 03</b>	<b>疾病リスクの分析</b> <span style="background-color: #E91E63; color: white; padding: 2px 5px; font-size: 0.8em;">世界初・特許取得済</span> <small>被検者様の腸内細菌叢の解析結果から、所定の疾病<sup>*</sup>に関する疾病リスクを分析します。  <small>※男性32疾病・女性35疾病(詳細次頁参照)</small></small>
<b>特徴 04</b>	<b>摂取推奨食品(成分)の情報を提供</b> <small>被検者様の腸内細菌叢の分析結果にもとづく疾病の予防・改善のための摂取推奨食品(成分)の情報を提供します。</small>

## ■SYMGRAM®に関する問合せ先

シンバイオシス・ソリューションズ株式会社 研究開発本部 プロダクト開発室

[symgram\(at\)symbiosis-solutions.co.jp](mailto:symgram(at)symbiosis-solutions.co.jp)

※ (at) は@に置き換えてご連絡ください。


## ■取材に関する問合せ先

シンバイオシス・ソリューションズ株式会社 広報担当

[info\(at\)symbiosis-solutions.co.jp](mailto:info(at)symbiosis-solutions.co.jp)

※ (at) は@に置き換えてご連絡ください。

## ■企業概要

<p>会社名 : シンバイオシス・ソリューションズ株式会社</p> <p>本社 : 東京都千代田区神田猿樂町 2-8-11 VORT 水道橋Ⅲ 3F</p> <p>研究所 : 埼玉県和光市南 2-3-13 和光理研イノベーションプラザ内</p> <p>設立 : 2018年4月 ※一般社団法人日本農業フロンティア開発機構と国立研究開発法人理化学研究所(旧辨野特別研究室)による研究成果を事業化する目的で設立</p> <p>資本金 : 5億6,112万5,000円(2022年10月1日現在)</p> <p>URL : <a href="https://www.symbiosis-solutions.co.jp/">https://www.symbiosis-solutions.co.jp/</a></p>	 <p><b>Symbiosis Solutions</b></p> <p>シンバイオシス・ソリューションズ株式会社</p> <p>当社は、腸内細菌叢から疾病リスクを分析・評価する腸内細菌叢の検査・分析サービス(『SYMGRAM®』、『健腸ナビ®』他)の開発・運営および医薬・食品メーカーと連携して腸内細菌叢の制御による疾病の予防・改善のための機能性食品の研究・開発などを行うヘルステック・バイオベンチャーです。</p>
--	--

以上